

手引き

目的や意図に気づいて書く！（鑑賞文）

一、『鑑賞文』って？

鑑賞は「観賞」と「享受」と「評価」という
 三つの要素から成り立っています。鑑賞文はこの
 三つを書くことが基本です。

- ・観賞「…見てほめ、楽しむこと」
- ・享受「…芸術の美などを味わい楽しむこと」
- ・評価「…価値を判断すること」

鑑賞文を書くとき、鑑賞するものをより深く味わ
 うことができます。国語の学習では短歌や俳句、
 詩、小説、古典作品などの文学作品の鑑賞文を書
 くことが多いですが、音楽や絵画、工芸品などの
 芸術作品の鑑賞文もあります。鑑賞文の書き方を
 学んで、作品をより深く鑑賞しましょう。

二、『鑑賞文』を書くポイント

鑑賞文を書くときには「観賞」「享受」「評価」の
 三つのことを押さえて分かりやすく書きましょう。

- 鑑賞 見て分かる「一般的な作品のよさ」を書く
- 享受 自分にとっての作品のよさを書く
- 評価 作品の価値について自分の考えを書く

三、『鑑賞文』を書いて作品を楽しもう

鑑賞文を書くとき、作品をより確かに、より深く、
 豊かに読み味わうことができます。そのため、作品
 についての知識や鑑賞の仕方についての知識など
 が必要になります。

それらの知識については、読むことと学習プリン
 トが参考になります。「これらの学習プリントを参考
 にして鑑賞文を書いてみましょう。そして、作品を
 深く味わってみましょう。」

